

# TOM'S LEXUS RX

## リヤアンダースポイラー

このたびはトムス リヤアンダースポイラー (以下リヤアンダースポイラー) をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定 3 級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

**適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2020年2月)**

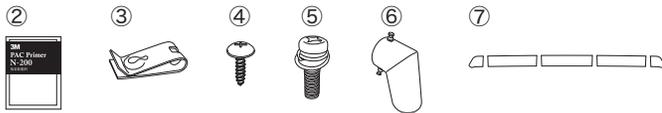
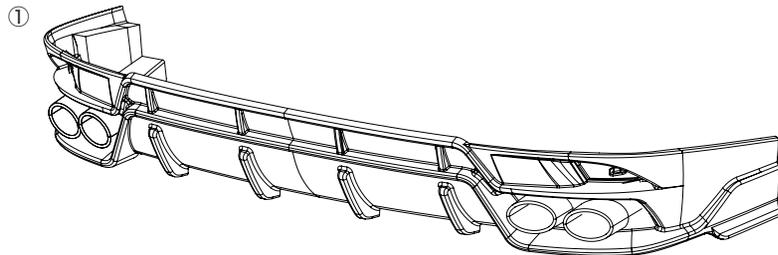
レクサス RX450h RX300 令和1年8月MC~レクサス純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

**取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。**

- リヤアンダースポイラー取り付け作業は、必ず作業員 2 名で行ってください。
- リヤアンダースポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けベルト等はしっかり締めてください。  
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。  
**リヤアンダースポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。**
- 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
- 塗装に際しては以下の点にご注意ください。  
(詳しくは「リヤアンダースポイラー素地品の塗装手順」を参照の事)  
ボディコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
- ビス取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
- 両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼り付けを行ってください。
- 両面テープの接着力防止のため、本製品の装着直後(24時間以内を目安)の洗車は行わないでください。  
両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
- 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
- リヤアンダースポイラー装着により、標準リヤバンパーより、全長約20mm、地上高約-56mm低くなります。
- 本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。
- 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

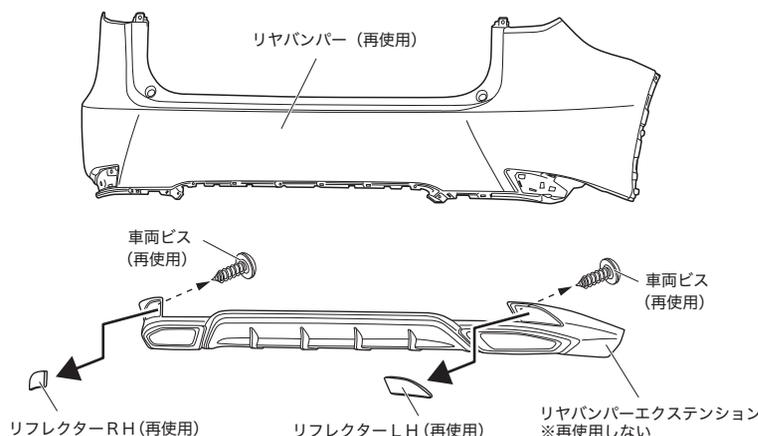
**構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等がないことをご確認ください。**

【リヤバンパーディフューザー 構成部品】



NO	品名	数量	
①	リヤアンダースポイラー	1	
②	PAC プライマー	1	
③	J (スピード) ナット	4	
④	トラスタッピング 4x15	4	
⑤	M6x20 ボルト	2	
⑥	マフラーカッター	(450h)	1
		(300)	2
⑦	カッティングシート	一式	

### 取付要領



- 該当車両の修理書に従い、車両からリヤバンパー及びリヤアンダーカバー(450hのみ)を取り外し、リヤバンパーからリフレクター、リヤバンパーエクステンションを取り外す。  
※取り外したリヤバンパーエクステンションは再使用しません。  
※リヤアンダーカバーは450hのみ取り外し。

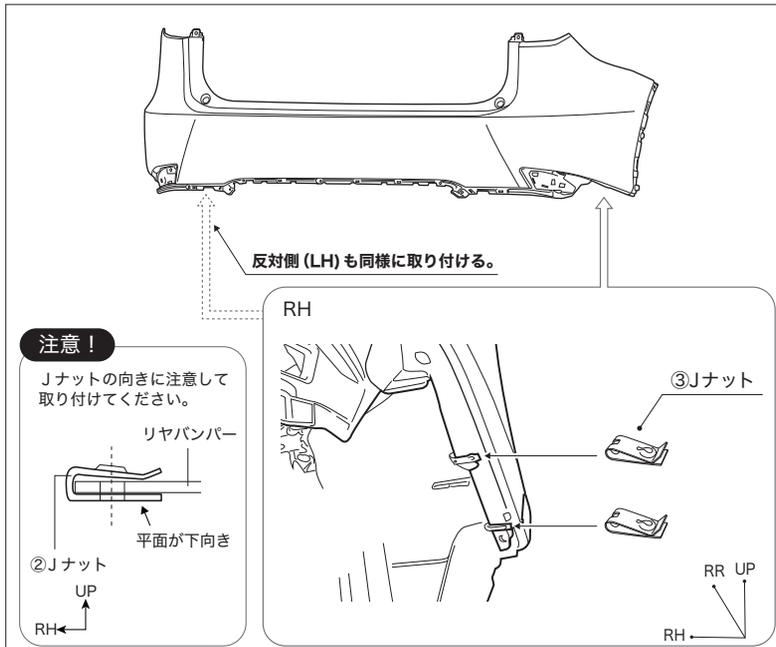
**注意!**

取り外したリフレクター、車両スクリュー、クリップ類は再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

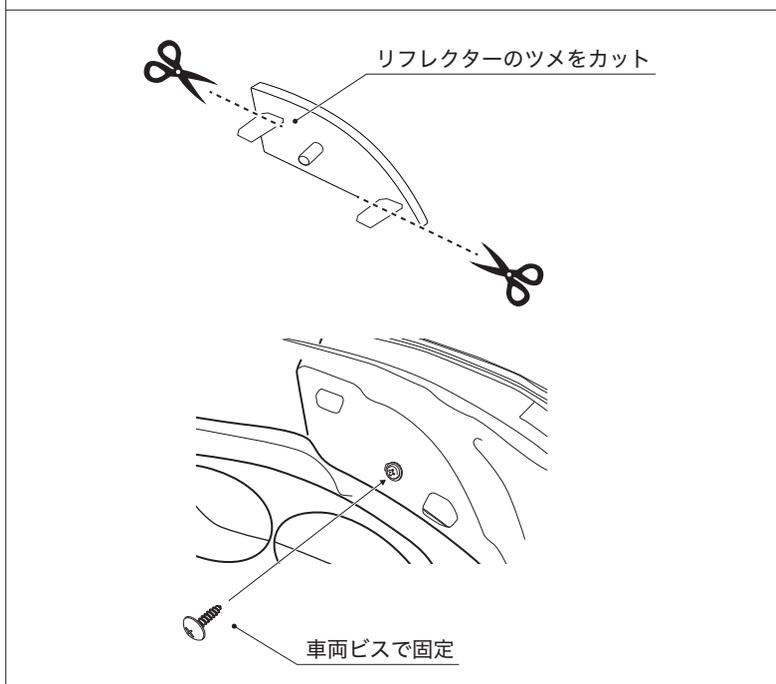
該当車両の修理書に従い、リヤバンパーエクステンションからキックドアコントロールASSYを取り外す。

**注意!**

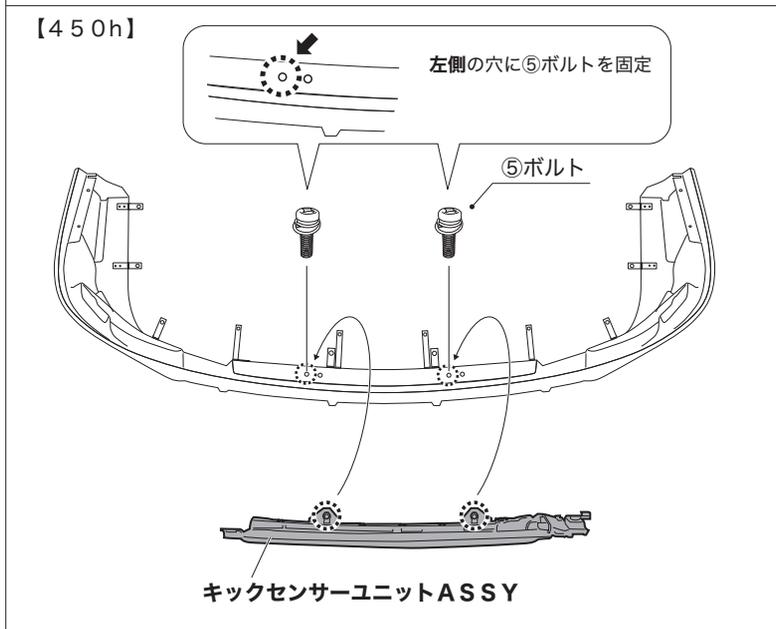
取り外した車両部品、車両スクリュー、クリップ類は再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。



2. 左図のように車両に③Jナットを取り付ける。

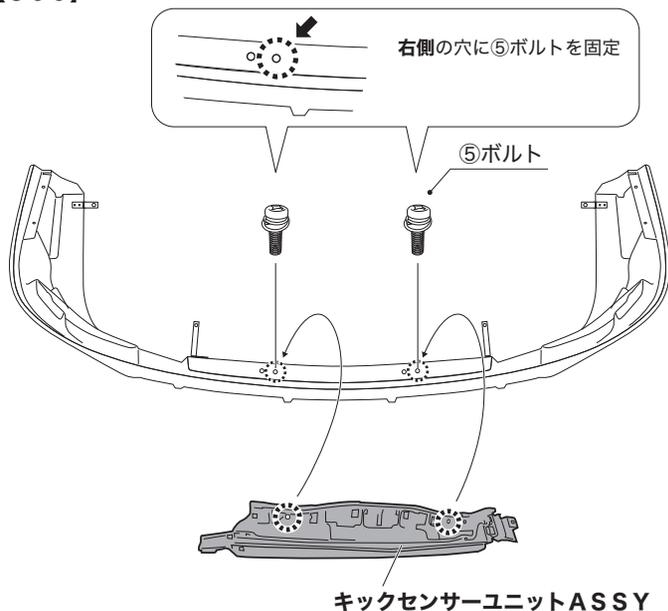


3. リフレクターのツメをカット後、左図のように①リヤアンダースポイラーにリフレクターを車両ビスで固定する。(左右各1箇所)



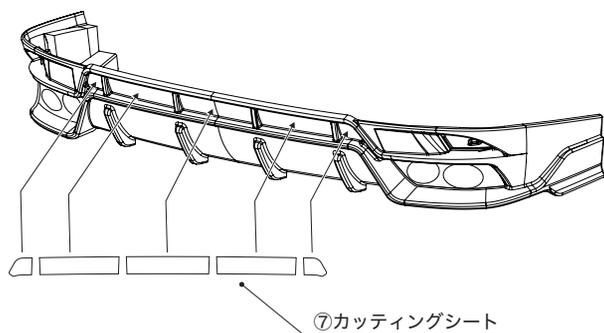
【450h】  
 4. 左図のように①リヤアンダースポイラーにキックドアコントロール ASSYをあて、⑤ボルトで固定する。

【300】



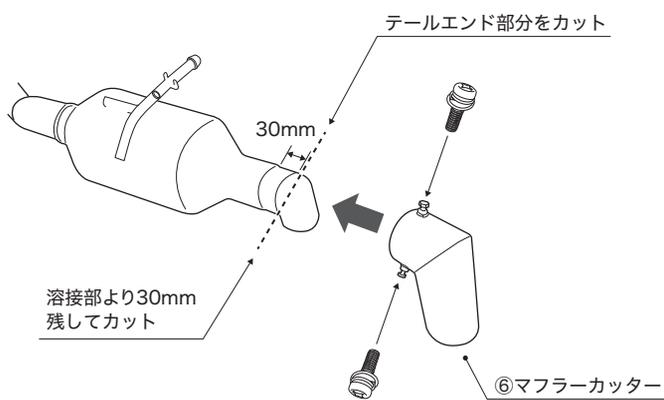
【300】

4. 左図のように①リヤアンダースポイラーにキックドアコントロール ASSYをあて、⑤ボルトで固定する。



5. ⑦カッティングシートを貼り付けする。(任意)

【450h】



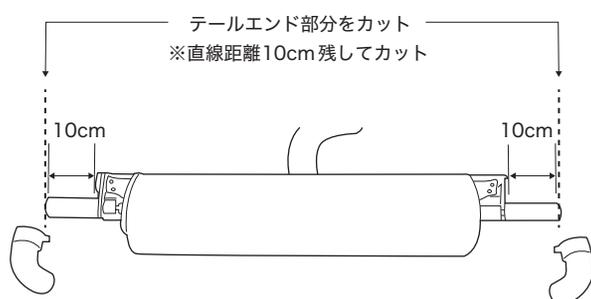
【450h】

6. 純正マフラーを取り外し、左図寸法にてテールエンド部分をカットし、⑥マフラーカッターを取り付ける。

**注意！**

落下防止のため確実に固定して下さい。

【300】

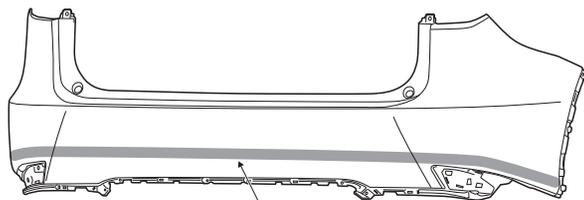


【300】

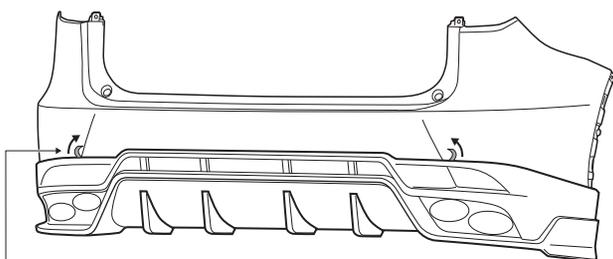
6. 純正マフラーを取り外し、左図寸法にてテールエンド部分をカットし、⑥マフラーカッターを取り付ける。

**注意！**

落下防止のため確実に固定して下さい。



プライマー塗布範囲



両面テープの離形紙を剥がす

7. リヤバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理をおこなう。(左図参照)

**注意!**

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

①リヤアンダースポイラーの両面テープ貼り付け位置を確認し、プライマー塗布範囲の周囲をマスキングテープでマスキングをする。(左図参照)

**注意!**

塗布範囲は、エンドモール端末からのはみだしがないように気をつけて作業を行う。

プライマーをマスキングテープに沿って塗布し、標準状態で10分以上放置し十分に乾燥させる。

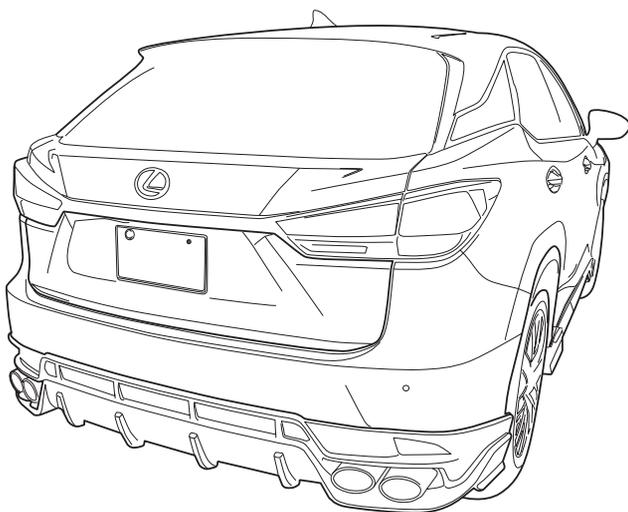
**注意!**

プライマー使用に際しては、3M PAC プライマー N200 取扱説明書に従い使用する。  
乾燥の標準状態: 23°Cで10分~3時間ほこり、汚れ、水滴が付着しないように十分に乾燥させる。  
気温15°C以下では、加熱器を使用して温める。  
塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

①リヤアンダースポイラーの両面テープ離形紙を左右50mm程剥がし、①リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい、取り付け位置、左右バランスを確認し、車両中央からタイヤ側に向かって圧着しながら両面テープ離形紙を引き抜く。

**注意!**

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディにつかないように気をつけて作業をおこなう。



8. 取り付け位置、左右バランスを確認して車両中央からテープ離形紙を引き抜きながら圧着をする。

⑤ボルト、車両クリップを使用し車両と固定する。

**注意!**

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディにつかないように気をつけて作業をおこなう。

該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、クリアランスソナーの調整及び、キックセンサーの動作の確認をする。

※450hはアンダーカバーを取り付ける。

【お問い合わせ先】  
株式会社 トムス  
TEL : 03-3704-6191  
月~金 AM9:30~PM18:00

**TOM'S**

# リヤアンダースポイラー素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

## 塗装後のクレームには応じません。

【構成部品】

※塗装、作業前に不足品がないか必ずご確認ください。

NO	品名	数量
①	リヤアンダースポイラー	1
②	PAC プライマー	1
③	J (スピード) ナット	4
④	トラスタッピング 4x15	4
⑤	M6x20 ボルト	2

NO	品名	数量	
⑥	マフラーカッター	(450h)	1
		(300)	2
⑦	カッティングシート	一式	
⑧	ダミーマフラー	4	
⑨	スチールメッシュ	2	
⑩	エンドモール (クロ・グレー)	各1	

※ダミーマフラー接着用に二液性接着剤をご用意ください。

### I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。
4. 塗り分け個所はマスキング作業をしっかりとすること。

#### 注意！

本製品はFRP樹脂製のため適切な塗料を使用する。

#### 注意！

40度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

5. ⑦カッティングシートを貼り付ける。

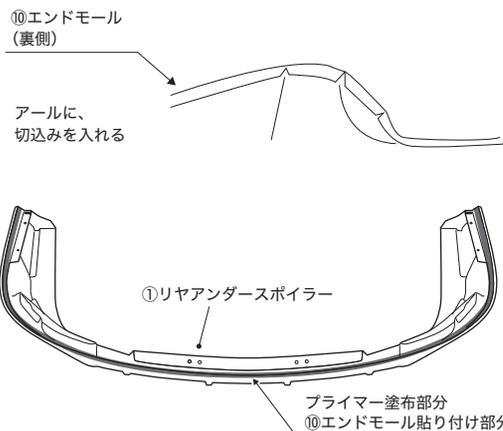
### II. モールの貼付け作業

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを仮付けをする。
2. ⑩エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、プライマーを塗布する。
3. 右図の要領で⑩エンドモール離形紙を剥がしながら貼り付け後、指示の位置に合わせてカットをする凸アール部は、ハサミで切り込みを入れる。

#### 注意！

プライマーが塗装面に付着すると、塗装を傷めるためはみ出し等に気をつけて作業をする。

モールの圧着の際は、49N(5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で圧着する。



### III. ⑧ダミーマフラーの取り付け方法

1. 下図のように①リヤアンダースポイラーの内側から⑧ダミーマフラーを取り付ける。

